

会 計	款	1	土地区画整理事業費	所管課	事業名
土地区画整理費特別会計	項	1	土地区画整理事業費	20 都市整備課	8632 土地区画整理事業管理費
	目	1	境港新都市土地区画整理事業費		

		予算額	節	予算額	節	予算額	節	予算額
事業費		1,102	01 報酬	0	11 需用費	0	21 貸付金	0
財 源 内 訳	国庫支出金	0	02 給料	0	12 役務費	0	22 補填補償及び賠償金	0
	県支出金	0	03 職員手当等	0	13 委託料	1,102	23 償還金利子及び割引料	0
	地方債	0	04 共済費	0	14 使用料及び賃借料	0	24 投資及び出資金	0
	その他	1,102	05 災害補償費	0	15 工事請負費	0	25 積立金	0
	一般財源	0	06 恩給及び退職年金	0	16 原材料費	0	26 寄付金	0
今年度見直し内容			07 賃金	0	17 公有財産購入費	0	27 公課費	0
			08 報償費	0	18 備品購入費	0	28 繰出金	0
			09 旅費	0	19 負担金補助及び交付金	0	30 予備費	0
			10 交際費	0	20 扶助費	0	計	1,102

事業概要	土地区画整理事業地内の保留地の除草清掃等を行う。
事業目的	定期的な除草清掃により保留地の環境美化に努め、販売促進を図る。
現状、背景	現在までの分譲区画のうち、未売却区画（平成３０年１１月末現在）は、境港新都市土地区画整理事業地内に３６区画、深田川土地区画整理事業地内に８区画。
その他	

会 計	款	2	公 債 費	所管課	事業名
土地区画整理費特別会	項	1	公 債 費	20 都市整備課	8635 長期借入金元金償還金
計	目	1	元 金		

		予算額	節	予算額	節	予算額	節	予算額
事業費		5,484	01 報酬	0	11 需用費	0	21 貸付金	0
財 源 内 訳	国庫支出金	0	02 給料	0	12 役務費	0	22 補填補償及び賠償金	0
	県支出金	0	03 職員手当等	0	13 委託料	0	23 償還金利子及び割引料	5,484
	地方債	0	04 共済費	0	14 使用料及び賃借料	0	24 投資及び出資金	0
	その他	5,484	05 災害補償費	0	15 工事請負費	0	25 積立金	0
	一般財源	0	06 恩給及び退職年金	0	16 原材料費	0	26 寄付金	0
今年度見直し内容			07 賃金	0	17 公有財産購入費	0	27 公課費	0
			08 報償費	0	18 備品購入費	0	28 繰出金	0
			09 旅費	0	19 負担金補助及び交付金	0	30 予備費	0
			10 交際費	0	20 扶助費	0	計	5,484

事業概要	<p>これまでに借り入れた市債の元金を償還（返済）する。□《市債》□ 土地区画整理事業の実施に際して、単年度では財源確保が難しいことや住民負担を世代間で公平化（施設を利用する全世代で負担）するために借り入れる市の長期借入金</p>
事業目的	<p>過去に借り入れた市債の元金を償還する。</p>
現状、背景	<p>市債の元金償還額は平成２２年度がピークであり、それ以降は減少していく。</p>
その他	

会 計	款	2	公 債 費	所管課	事業名
土地区画整理費特別会	項	1	公 債 費	20 都市整備課	8636 長期借入金利子償還金
計	目	2	利 子		

		予算額	節	予算額	節	予算額	節	予算額
事業費		20	01 報酬	0	11 需用費	0	21 貸付金	0
財 源 内 訳	国庫支出金	0	02 給料	0	12 役務費	0	22 補填補償及び賠償金	0
	県支出金	0	03 職員手当等	0	13 委託料	0	23 償還金利子及び割引料	20
	地方債	0	04 共済費	0	14 使用料及び賃借料	0	24 投資及び出資金	0
	その他	20	05 災害補償費	0	15 工事請負費	0	25 積立金	0
	一般財源	0	06 恩給及び退職年金	0	16 原材料費	0	26 寄付金	0
今年度見直し内容			07 賃金	0	17 公有財産購入費	0	27 公課費	0
			08 報償費	0	18 備品購入費	0	28 繰出金	0
			09 旅費	0	19 負担金補助及び交付金	0	30 予備費	0
			10 交際費	0	20 扶助費	0	計	20

事業概要	これまでに借り入れた市債の利子を償還（返済）する。
事業目的	過去に借り入れた市債の利子を償還する。
現状、背景	市債の利子償還額は年々減少していく。
その他	

会 計	款	3	予 備 費	所管課	事業名
土地区画整理費特別会	項	1	予 備 費	20 都市整備課	8637 予 備 費
計	目	1	予 備 費		

		予算額	節	予算額	節	予算額	節	予算額
事業費		500	01 報酬	0	11 需用費	0	21 貸付金	0
財 源 内 訳	国庫支出金	0	02 給料	0	12 役務費	0	22 補填補償及び賠償金	0
	県支出金	0	03 職員手当等	0	13 委託料	0	23 償還金利子及び割引料	0
	地方債	0	04 共済費	0	14 使用料及び賃借料	0	24 投資及び出資金	0
	その他	500	05 災害補償費	0	15 工事請負費	0	25 積立金	0
	一般財源	0	06 恩給及び退職年金	0	16 原材料費	0	26 寄付金	0
今年度見直し内容			07 賃金	0	17 公有財産購入費	0	27 公課費	0
			08 報償費	0	18 備品購入費	0	28 繰出金	0
			09 旅費	0	19 負担金補助及び交付金	0	30 予備費	500
			10 交際費	0	20 扶助費	0	計	500

事業概要	当初予算計上時には予期できなかった臨時的・突発的な事柄に即応するためには、補正予算を編成し臨時市議会において議決を経るのが原則であるが、軽微なものについてまで臨時市議会の開催等は非効率であることから、当初予算において使途を限定しない予備費を計上している。
事業目的	臨時的・突発的に生じた事柄に対し、予算措置の有無に関らず、ある程度即応できる経費を確保する。
現状、背景	予備費は、議会の否決した費途に充てることができない（地方自治法第217条第2項）と定められている。予備費を充当した費目及び金額は決算書に記載する。
その他	

